

★この注文書でのご注文は返品条件付きで出荷します

●文芸(日本文学・詩歌) ご担当者さま

静岡県沼津市出身

ハンセン病と闘った幻の大歌人

# 明石海人生誕120年

1901.7.5—1939.6.9



## 幾世の底より

評伝・明石海人

荒波力 著

昭和13年、改造社が『新萬葉集』を刊行する際、全国から募った短歌の中に、齋藤茂吉、釈迺空、与謝野晶子ら審査員をひときわ驚かせる作品があり、うち11首が収録され、全く無名の歌人が彗星のごとく世に躍り出た。それらの作品は、国立らい療養所・長島愛生園で療養しているハンセン病患者からのものだった。後にベストセラーとなる歌集『白描』の作者、明石海人である。当時彼は既に失明しており、作品は口述筆記での応募だったが、『新萬葉集』刊行後、彼の歌を絶賛する評論が相次ぎ、「現代の万葉調」随一の作者だという世評も高まっていった。しかしその2年後、幻の大歌人はわずか37年の生涯を閉じることになったのである。

貴店印	注文数	ISBN978-4-560-	書名	本体価格
		09522-5	幾世の底より	6,600円
ご担当	様			

(株)白水社 営業部 TEL 03-3291-7811

FAX 03-3291-8448 (備考 2-19)

※FAXではなくメールをご希望の場合は sales@hakuishisha.co.jp まで



「当出版社からのFAX情報停止を希望される方」は、右記記載の上、FAXで返信いただけますようお願いいたします。

このフリーダイヤルでは御注文をお受けできません

共有書店マスタ・FAXサービスセンター・停止受付専用ダイヤル(24時間受付)  
FAX:0120-106394 自動音声案内:0120-147456

貴店名:

FAX:

芳名:

電話:

412612